

母校創立100周年を迎える

去る5月10日、11日両日にかけて、東京国際フォーラムにおける学園主催の「創立100周年記念式典」、大学構内での「祝賀会」をはじめ、同窓会主催の「母校創立100周年を祝う会」など、大きな節目の行事が恙なく終了しました。

世紀末を飾る母校の最大の慶事にあたって、格別のご協力をいただきましたことを心から感謝いたしまして、関係記事を満載した記念特集号として、全会員にお届けいたします。

記念式典 式次第

日時 平成11年5月10日(月)13時
於 東京国際フォーラム ホールA

演奏 実践女子学園中学校・高等学校 吹奏学部
祝典歌 実践女子学園中学校・高等学校 合唱部
実践女子大学・短期大学 エリカ合唱団

第1部

司会 日本テレビアナウンサー 角田久美子(大学英文学科卒業生)

開 式

君が代斉唱

式 辞 学校法人 実践女子学園理事長 澤井 勇

学 事 報 告 実践女子大学・実践女子短期大学 学長 飯島 俊郎

来賓祝辞

文部大臣 有馬 朗人 様
全私学連合代表 鳥居 泰彦 様
日本私立学校振興・共済事業団 理事長 戸田 修三 様
社団法人 桜同窓会 理事長 篠田 俊子 様

祝電披露

謝 辞 実践女子学園 中学校・高等学校 校長 伊藤 允久

学園歌合唱

校歌斉唱

閉 式

記念ビデオ上映

「しなやかさ見つめて」

— 実践女子学園創立100周年 —

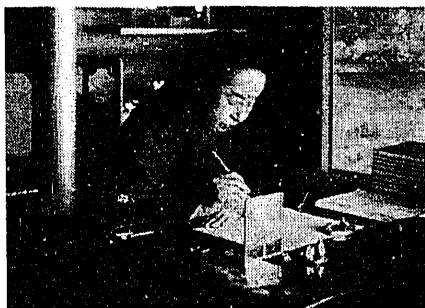
ナレーター うつみ宮土理

第2部

東京大学大学院人文社会系研究科教授

講 演 上野千鶴子 氏

「21世紀 女の子サバイバル作戦」



学祖 下田歌子先生
(昭和2年 73歳)



創立100周年 記念式典(東京国際フォーラム)

本日ここに実践女子学園創立百周年記念式典を挙げるにあたり、公私ともにご多用のなか、文部大臣有馬朗人殿、全私学連合代表鳥居泰彦殿、日本私立学校振興・共済事業団理事長戸田修三殿をはじめとする来賓各位、ならびに実践女子学園校同窓会、大学・短期大学後援会、中学・高校父母の会の皆様のご臨席を賜りましたことは本学園にとりまして誠に光栄であります。学園を代表いたしまして厚く御礼申し上げます。

顧みますれば、実践女子学園が下田歌子先生によって麴町元園町に帝國婦人協会付属実践女子学校および女子工芸学校として創設されたのは、明治三十二年（一八八九年）五月七日のことでありました。当時はいまだ男性優位の時代、男性優位の社会ではありましたが、下田先生は早くからすでに国家発展の基礎は女子教育に帰すると

の確信を持っておられまして、学園創設にあたって先生が掲げられました教育目標は、女性にそなわる徳性を涵養し学問的啓蒙を促すだけでなく、実学の教授、すなわち実践的能力の開発にも意をそそいで、国家・社会に貢献しうる自立した主体的な女性の育成でありました。以後今日にいたるまで本学園は先生のこの教育目標を時代に応じて下田精神として受け継ぎながら、女子教育に鋭意専心してきたわけでありました。

しかし、学園の来し方を振り返れば時代の移り変わりに身を処しながら幾多の変遷を遂げてまいりました。開設当初四〇名にすぎなかった生徒

数は三年後には早くも四〇〇名に達し、生徒数が急激に増えたことから明治三六年には当時宮内省直轄の乳牛牧場でありました常磐松御料地二、〇〇〇坪を恩借し移転しております。それが現在の渋谷校地の一部となつてゐるわけでありました。ついで明治四一年には、実践女子学校および女子工芸学校を合併いたしました私立実践女子学校と改称し、さらに実践女子校中等部と高等専門部に発展いたしました。このときすでに中国から、と言ひましても、当時は清国でありましたが、留学生を受け入れる体制をととのえまして、清国学生部を設

記念式典 式 辞

学園理事長 澤 井 勇

置し、さらに幼児教育のための幼稚園も併設いたしております。その後実践女子専門学校と改称し、あわせて実践高等女子学校、実践第二高等女子学校を設置致しますが、第二次世界大戦の戦禍をくぐりまして後は、戦後新しく発足いたしました新体制教育制度のもとでの組織変更がおこなわれ、現在は学校法人実践女子学園のもとに実践女子大学大学院、実践女子大学、実践女子短期大学、実践女子学園高等学校、実践女子学園中学校を擁するにいたっております。現在の学生数は大学院生五一名、大学短大生四、八二一名、中学・高校

生二、一七八名、専任の教職員数は三八五名。そして卒業生は現在までに十五万余名に達しております。キャンパスも高等学校および中学校は元の渋谷校地にありますが、短期大学は昭和五一年に日野市神明に移転し、また法人および大学院、大学は昭和六〇年（一九八五年）に日野市大坂上に完全移転し、現在にいたっております。実践女子学園は、概略このような歩みを辿りまして一〇〇年を数え、本年五月七日をもちまして創立百周年を迎えることと相成ったわけでありました。

今日にいたるまで下田先生のご遺志を継いで学園を作つてこられた先人たちの並々ならぬご努力を思へば頭の下がる思いで、ひたすら感謝の意を表するばかりであります。と同時にまた、これからの学園の将来を考えますとき、責任の重大さを痛感させられ身の引き締まる思いがいたします。

この度の百周年を迎えるにあたりましては、すでに平成六年に吉川正巳前理事長のもとに百周年記念事業委員会が設置されまして日野市大坂上キャンパスを中心に記念事業がすすめられてまいりました。そのうち最も大きな事業は、大坂上キャンパスに建てられました食堂棟としての校ホール、事務棟としての事務センター、そして大教室、会議室、国際交流センター、資料室を収める香雪記念館の三棟建設であります。これらの建築物は来る二十一世紀を視野におさめて、学園における学生生活の支援を目的としたものであります。またこの機におよび、その他

記念事業と並行しまして、学園総合情報化委員会の設置と学内ランの完備による情報教育と学内情報化の増強、国際交流センターの創設による国際交流の活性化を一段とすすめ、さらに昨秋来学園経営五十年計画といたしまして財政の健全化、八王子グランド、渋谷校地の有効利用、教育研究施設設備の整備充実、企画・広報の充実と活性化、生涯学習・社会人教育の推進という五項目をかがげまして経営基盤の強化と堅実化をはかり、二十一世紀に向けた経営戦略の策定に着手いたしております。

現今の社会情勢に目をうつせば、いわゆる少子化、経済不況、高等教育の大衆化等々、私学の経営をおびやかすさまざまなマイナス要因がひしめいておりまして、私学にとりましては誠に多難な時代を迎えているわけでありまして、これから二十一世紀にむけ、学園全体が一丸となつて教育研究の改善と質的向上をはかり、そのための支援体制の強化をすすめるが、学園創立者下田歌子先生のご遺志を受け継ぎ、国家社会の要請に応えるべく、不退転の決意で教育事業の推進に専心していくわれわれに課せられている最大の任務であると受けとめ、新たな決意をもちまして百周年記念の日を再出発の日としたいと思つております。最後に、ご来賓の皆様はじめご列席の方々に、今後ともよろしくご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。これをもちまして式辞とさせていただきます。ご静聴ありがとうございます。

このたびは実践女子学園創立百周年、本当におめでとうござい

ます。本日、多数のご来賓のご臨席を賜る晴れの式典に参列できましたことは、私も卒業生にとりまして大変有り難く望外の幸せでございます。

下田先生から直接お教えを受けた高齢の会員もこの席に多数参集いたしておりますが、記念すべきこの節目に居合わせた感激は言葉に尽くせぬものと存じます。

また、この度の母校創立百周年記念事業募金に際しまして、香雪記念館の建設費の一端を担え

ましたことで、些かながら母校のお役に立てましたのは、私どもの何よりの喜びでございます。

さて、下田先生がお亡くなりになって六十年以上も経ち、女性を取り巻く社会的環境はすっかり変わっております。女子の進学率が男子を凌ぎ、結婚後も仕事を続けるのは当たり前になりました。価値観も多様化し、選択の範囲も広がり、先生が目指した世界がほぼ実現した現在、

私たちは、下田先生の何を継承していくべきなのでしょう。

良妻賢母、質実剛健など国家的要求に則して下田先生が打ち出された創立当時の理念のいくつかは、今となっては古めかしく響くかもしれません。

しかし、百年も前、女性が社会的に物の数にも入っていなかった時代に、身をもって示された先生の生き方をご覧ください。一般女性のレベルを高めずに

祝辞

桜同窓会理事長 篠田 俊子

は、近代国家の建設はありえないと思ひ定めて、学園を開いた志の高さ、創立間もなく財団法人化し教育の私物化を排除した卓見。いち早く近隣アジア諸国から留学生を受け入れた国際性。制服を考案した独創性、合理性。事業化する企画力。必要とあらば国の内外を東奔西走する行動力など。

八十歳を超えて、なお現役の教育者であり事業家であり続け

た下田先生の驚異的な自己実現の姿勢こそ、長寿社会の現代の女性が学びとって余りあるお手本ではないでしょうか。

諸先生、先輩の皆様のご努力で築かれたこれまでの輝かしい百年にも増して、母校学園のこれからの百年を左右するのは、私ども一人ひとりのこれからの生き方にかかわることになります。

先覚者下田先生の器量の大きさに及ぶべくもありませんが、先生によって蒔かれた一粒の種として、私も自身が学園の将来の担い手、新たな伝統を紡いでいく者であることを自覚し、微力を尽くしていくことが先生のお気持ちに添うものであると存じます。

女子のみの教育機関はその存在理由が問われる大変難しい時期になりましたが、二十一世紀に向けて、母校学園が、教職員の方、ご縁に連なる皆様のご尽力、ご支援のもとに、これからも、着実に発展していきますよう、心からお祈り申し上げます。祝いの言葉とさせていただきます。創立百周年本当におめでとうございます。



式典での澤井 勇 学園理事長



祝う会での篠田俊子 桜同窓会理事長

● 桜同窓会主催 祝う会に出席して ●

出会い嬉しく、節目を



◎ 昭和8年国文卒 田實 ミツエ

創立百周年祝賀会!! こんなに盛大な計画実施、会計、本当に有り難うございました。

戦災の焼け跡から立ち上がったあの頃から50年余、同窓会の代々の役員の方々のご苦勞に感謝し、1部、2部、夜のパーティー、生徒の澆刺とした演技といい、卒業生のエレクトーン演奏といい、私の時代の小笠原礼法や薙刀などは、遙かに遠い昔となり、時代と共に栄えゆく学園の姿に、安心と喜びを感じました。

◎ 平成7年短国文卒 小野 瑞佳

昭和8年卒の祖母と平成7年卒の私とで出席させて頂きました。祖母には、当時の渋谷の様子や下田歌子先生の講義の話などを聞かせてもらい、よく話が弾むので、今回のお知らせを頂いてすぐ誘いの電話をしました。

当日は祖母が同級生の方と、私はゼミでお世話になった先生方と懐かしい再会も出来、和やかな雰囲気の中を楽しむことができました。

また、学科の違う祖母と私を同じテーブルにして下さったりとお心遣い頂いた桜同窓会の皆様には感謝致しております。ありがとうございました。

◎ 昭和7年英文卒 島田 糸子

骨折した左肩をかばいながら、5月11日、日野の桜ホールでの祝賀会に参加いたしました。会場は、あふれんばかりの人でびっくりしました。

念願の香雪記念館へまいりました。下田先生とはご縁が深く、香雪叢書の一部を書写させていただきました。この本は明治時代に「太陽」という月刊誌に連載されていたもので、上

野の図書館にのみございましたので、毎日通い、写し書きをいたしました。昭和7年のことです。そのころの先生のお写真も含めて、多くのものがございまして、昔のままにおやさしく話しかけてくださるよう思われ、涙が流れてしまいました。「先生!」と御懐に飛びこみたいような、勿体ない気持ちになりました。

4、5年前に同窓会の役員もいたしましたが、一緒だった友も逝き、88歳の私は胸をいっばいにして、百歳を迎えた母校を後にしました。

◎ 昭和7年家政卒 二宮 ムメノ

学祖下田歌子先生が堅実にして質素品格ある女性の育成を建学の精神とし開校された母校は今年創立100周年。貴重な歴史の中で輝かしく発展し、学園は創立100周年記念式典と祝賀会を盛大に開催されました。同窓会は母校創立100周年を祝う会をすばらしい企画のもと帝国ホテルで開き、学園関係者、同窓生550人が集まってところからの敬意と祝杯を母校に捧げました。久し振りの友との出会い、賑やかに嬉しそうに楽しく語らい青春の日の思い出か近況報告なのか微笑ましく時の経つのが惜しまれました。古きよき時代に

下田歌子先生より直接教えを受けた私はなつかしい思い出がいっぱいあります。この会場のどこかで下田先生が実践で育った多くの女性達の語らいやしぐさを、にこやかに眺め



佃 喜美 技芸科会会長による乾杯 /

ながらこれでよし、品格あり、健全なりとお喜びかたのご様子がふと脳裡に浮かびました。更に私が嬉しかったことは10名近い教え子達と50年振りに楽しく歓談が叶えられたことです。お互いに記憶は未だ確かでした。次々に出る話題は半世紀昔の有りのままとそれぞれが50年間を歩んで来た人生の逞しさ頼もしさ。そして優しさを実践されている彼女達の生き方に頭が下がりました。嬉しい再会でした。

◎ 昭和4年技芸卒 三鬼 昌子

晩年の校祖からご講義いただいた私にとって、百年の祝賀会開催は、感無量で、当日健康で列席出来ました喜びは格別のものでした。

百周年にふさわしい会場に心はずみ、円卓を囲んで着席、初対面の方ばかりで一寸戸惑いしましたが直ぐ会話も自然に流れ、楽しいひとときでした。後輩の方達によるアトラクションには深く感動、澁刺としたチアガールの演技には唯々舌を巻くばかりで企画の見事さに賛辞を送り、時代の推移を感じた夕べでした。

◎ 平成11年被服卒 高塚 志保

祝う会には、学園関係者や多くの卒業生の方々が出席し、会場は桜同窓会ならではの明るく品格のある雰囲気にも包まれていました。

お食事を頂きながら、普段お話をする機会があまりない先輩方と交流を深めることができ、貴重な時間を過ごすことができました。母校創立100周年という記念すべき節目に立ち会えたことを心から嬉しく思います。先輩、同窓会を身近に感じ、改めて私自身も同窓会の一員であるという自覚が芽生えた一日でした。

◎ 昭和13年高女卒 堤 敏子

百年!! それは大変な年月です。明治の黎明期に下田先生が卓越せる教養、才能、勇断を以て国の内外において大変な活躍をされたお蔭で今日の学園があり、誠に立派な師に恵まれた幸せを思い、同窓生が溢れんばかりの盛大な祝賀会で更に学園の素晴らしさを肌で痛感しました。理事長さんと役員の皆様のご努力を心から感謝申し上げます。たまたま創立記念日5月7日が誕生日に当たる私は記念品をいただき、重ねて喜びを満喫致しました。

◎ 昭和37年高校卒 平原 享子

母校創立百周年おめでとうございます。帝国ホテルで行われた祝賀パーティだけの参加でしたが、なつかしい先生方のお顔も拝見でき、先輩、後輩、クラスメイトと共に歌った校歌は終生忘れられぬ思い出となりました。こんな素晴らしい時を私に与えてくれた家族、友人、先生、企画実行して下さいました役員の皆様に感謝しております。永久に輝く実践であることを遠く広島より祈っております。

かい
楷の木を記念植樹

学園では創立100周年を記念して、大学、短大、中学・高校の各校内に「楷」の木を植樹しました。「楷」は、孔子にゆかりのある学問を象徴する木です。

『母校創立100周年を祝う会』を終わって

「祝う会」委員 副委員長 加瀬 和子

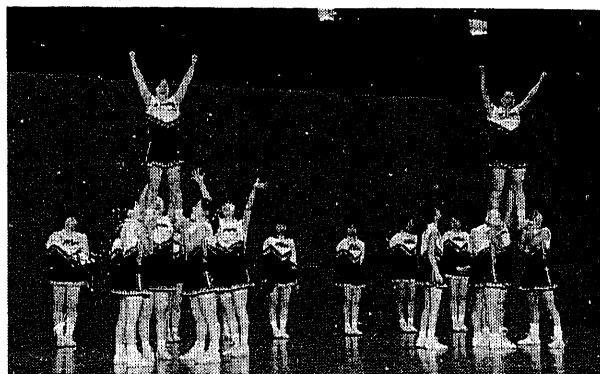
5月10日同窓会は学園の歴史的な記念日に合わせ「母校創立100周年を祝う会」を開催いたしましたところ、諸先生始め各方面から550名余の方のご出席を頂き誠に有り難うございました。

当日、帝国ホテルの壇上には下田先生のお写真が飾られ、学祖の築き上げられた実践女子学園の今日の喜びと誇りを皆様と共に分かち合う、実に100年の厚みのあるお祝いの会となりました。在学生のチアガールも応援に参加し、舞台一杯に繰り広げられた演技に母校の活力を思わせ、曾根裕子さんによるエレクトーンの華やかな演奏も心満ちたひとときとなりました。プロとして活躍中の同窓生久松洋子さんの司会で2時間半にわたる祝宴も無事に、盛会裡に終わることが出来、皆様方のご協力とご支援を心から感謝申し上げます。

この慶事に、共に巡り合えたしあわせを思い、母校の益々の発展と同窓会の健やかな歩みを願って「祝う会」の報告とさせていただきます。
(昭和23年国文卒)



お久しぶり ……



大学・短大チアリーディングの演技

桜書道教室

御指導：田中東竹先生（本学教授）

稽古日：月2回 土曜日

場所：日野校舎・桜同窓会館

活動内容：漢字古典臨書、書道誌競書出品、紫翠展（同窓会後援）に作品を発表。読売展他公募展にも希望者は出品しております。

ご自由に教室に見学においでください。

連絡先 佐伯 茂子 03-3760-7426

結婚相談

社会情勢の変化と共に結婚のありかたも変化していく昨今ですが、結婚という問題を前提として、自分を見つめる、よいチャンスかもしれません。

入会して2年の有効期間内に、相談日に、何度おいでになってもかまいません。

ただし、あまり高い理想をかかげず、自分にあった方を選んでくださると、よい結果が得られると思います。

・日時 第2・4土曜日 10:30～16:00

・場所 同窓会館2F

・費用 入会金1万円 書類代千円

・期間 2年間 更新料5千円

(担当 藤田・中岡)

支部だより

札幌支部

6月20日支部総会が終了しました。桜同窓会の名称変更、創立百周年記念式典、祝賀会、更に日野の大学校舎の施設等の報告をし、下田先生の遺徳を偲びました。午後の講演では「新しいお金について」 キャッシュレスへの進展、電子マネーへと新しい時代の金銭管理の在り方に課題意識を強めました。

澤井 泰子

秋田支部

本年度支部総会が6月27日、16名の出席者によって開かれました。予定案件が滞りなく進められ、新支部長が選出されました。卒業されたばかりの社会人1年生をはじめ、数年ぶりという方も見え楽しい集いでした。

新支部長 後藤美代子 TEL 018-832-2674

山形支部

6月20日 山形から車で2時間、月山越えで庄内羽黒山に到着。参道の特別天然記念物のスギ並木や国宝五重塔を仰ぎ、山頂の出羽三山神社に参拝。深緑の木立に囲まれた静寂な参籠所で支部総会・懇親会が開かれました。

和やかな雰囲気の中、母校百周年の記念行事や同窓生の活躍などの話題で青春時代を彷彿できました。しなやかに、したたかに、精一杯生きるとを誓いあった、幸せな一日でした。

吉野 佐和子

岩手支部

12年はみちのく七夕、7月第1日曜日に支部総会を開きます。「深沢紅子 野の花美術館」見学を予定しております。皆様お誘い合せて、多数のご参加を期待しております。

箱崎 光子 TEL 0198-45-6940

宮城支部

今年度宮城県で大学公開市民講座が開催されることになり、支部総会を6月26日に開いたときに皆様方に協力をお願いしました。9月には「フラワーセラピー」～花による心身のリラックス、「美味しいコーヒーの入れ方」2つの講習会をいたしました。

飯岡 絹子

福島県支部

5月30日、福島市ホテル辰巳屋にて支部総会を開催いたしました。総会後、母校職員の大井美代子さんに、「女性の力」というテーマで、下田歌子先生の業績について講話をいただき、出席者の好評を得ました。

秋には草木染めなどの会を予定しております。

佐藤 貞子

新潟支部

支部総会を9月26日(日) 北蒲原郡村杉温泉環翠楼で開催いたしました。

10月中には支部だよりを発行する予定です。

伊藤 ツヤ子

長野支部

長野支部は今年発足20周年を迎えました。母校100周年と重なり大変嬉しい年です。9月19日の支部総会にはそんな思いを込めて、創立当初のご苦労や思い出を語り合って、楽しいパーティを開催いたしました。若い世代にも喜ばれる支部でありたいと思います。

大峽 美保子

富山支部

母校創立100周年記念諸事業も無事終了。そして新たな歴史の門出と共に富山支部も歩みます。7月11日(日)富山市女性総合センター

にて新役員会開催、議題は式典参加報告、今年度事業計画等。なお今年度支部総会は久しぶりに魚津地区にて開催を予定しています。多数のご参加を期待いたします(11月上旬)。

前支部長 二見 佳子

茨城支部

4月に会則を改正。改めて会員を募集中。多くの方々の入会を切望しています。

7月25日幹事会、8月26日総会と弘道館散策を行いました。来春、母校創立100周年記念文集を発行する予定で原稿を募集中です。切は10月下旬。

連絡先 岩渕 みつ TEL 0298-37-0602

群馬支部

4月21日 第2回研修旅行(東毛歴史文学散歩)実施。

6月19日 第3回支部総会 講演会、懇親会実施。

12年3月1日 支部会報「かみつ毛野」第3号発行予定。

連絡先 堀口 正子 TEL 0274-63-6115

栃木支部

11年度定期総会、講演会を11月上旬に予定しております。講演会は、会員以外の方の参加が年々増え、好評を得ております。会員の皆様の益々の参加を願っております。

片島 由貴

埼玉支部

第3回支部総会は埼玉会館にて盛会裡に終わり、長寿(91歳、88歳)の方のお祝いを致しました。講演会は下田先生が尊敬しておられた郷土の偉人、渋澤栄一翁のお話を国際渋沢学園長、鳥塚恵和男氏よりお聞きしました。11月13、14日は岩村へ墓参研修旅行に行きます。ご参加をお待ち致しております。

小河原 俊子

山梨支部

来年度支部総会

日時 12年5月21日(日)10時より

場所 ホテル湯伝 甲府市湯村3-11-10

12年度は日野校舎も新しくなりましたので見学をしたいと考えております。山梨は近いので大勢の参加をお願い致します。

連絡先 小川よ志子 TEL 0553-33-2981

静岡支部

静岡支部も、発足してはや5年目を迎えることができました。会員数も皆様のご尽力のおかげで、年々少しずつですが増えて現在60名を超えることができました。これからも会員相互の親睦を深めていきたいと思っております。平成11年度は、9月総会、講演、1月公開講座を予定しています。

中村 たかね

浜松支部

4月12日に支部総会を開催致しました。学園創立100周年記念行事の参加と募金への協力内容を話し合いました。先輩方の母校への熱い思いと若い方たちの意見を取り入れ支部としても寄付をさせていただくことになりました。初参加者は3名あり楽しい一日でした。

鈴木 昭子

三重支部

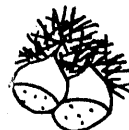
支部総会開催

日時 11月7日(日)

場所 四日市市北新地3-18号

(株)大正館

連絡先 長澤 志げ TEL 0596-22-3007



関西支部

平成11年6月30日実践出身の宝塚スター真琴つばささんの舞台を同窓生40名が応援かたがた観劇を楽しんでまいりました。今後ますます精進し、成長されますことを祈っています。支部の総会は平成11年10月12日大阪の帝国ホテルで行う予定。一人でも多くの会員の方々の出席をお待ち申し上げます。

中西 茂子

山口支部

6月6日に支部総会を開催しました。報告、協議後、同窓の周防淑子様の「方言の話」を拝聴し、それに、周防様が自費出版された詩集の中の一編を朗読して頂きました。また、数十年前の学生時代を回顧し、和やかに懇親会を終わり、最後に校歌を斉唱し母校の益々の発展を願い、次回を約して散会しました。

守田アツ子

愛媛支部

「四国3橋時代」を迎えました。「しまなみ街道」が開通し多島美と個性的な海人文化を尋ねて訪れる人が多くなりました。例年どおり支部会も11月7日(日)しまなみ街道の沿線で開催予定です。会の活性化について話し合いたいと思っています。

木村 エミ子 TEL 089-945-0667

長崎支部

7月11日(日)雲仙富貴屋にて支部総会を開催いたしました。

柴田 雅子

佐賀支部

5月24日第35回佐賀支部会開催。総会、100周年行事参加者からの報告。その後、西村聰子さんの受賞記念講演、永島みちさんの歌集出版及び太秦由美子さんの歌集のお話があり、出席者一同にその本の寄贈がありました。年齢差、専攻の違いをこえて終始あたたかい雰囲気の中で意義ある一時を過ごしました。

田口 昭子

鹿児島支部

支部会は毎年6月第2日曜が恒例となり、今年は“グリーンホテル錦生館”で開催しました。100周年大会の報告が中心となり、立派な記念誌やスナップ写真で、東京国際フォーラムの感動が再び蘇りました。総会の周知事項等の理解を深め、改めて実践の歴史の重みと会員としての誇りを感じました。

児玉 成

ニューヨーク支部

支部総会を秋に予定しておりますが、それに伴い積極的な支部会員の募集に向けて活動を開始いたしました。これからアメリカへ来る予定の方や、アメリカ在住の方、またはご存知の方等、ぜひこの機会にご連絡下さるよう、お待ちしております。新しい企画も考え、より一層の支部の発展を願っています。

Miyako Hosoda - Weldon



各支部でご活躍の方をご紹介ください。——

◆ 支部長が交代されました ◆

- | | | | |
|------------|-----------|---------------|----------------|
| ・八戸 日影 チセ | 〒031-0072 | 八戸市城下1丁目17-6 | ☎ 0178-44-1810 |
| ・秋田 後藤 美代子 | 〒010-0851 | 秋田市手形字扇田39-15 | ☎ 018-832-2674 |
| ・富山 羽根 静可 | 〒930-2214 | 富山市百塚135 | ☎ 076-432-2458 |
| ・茨城 岩 渕 みつ | 〒305-0055 | つくば市上原267 | ☎ 0298-37-0602 |

訂正 鹿児島支部 児玉 成

〒890-0054 → 〒891-1204

科会だより

国文科会

後半の行事をご紹介します。

- 7月7日(水) 会誌「りんどう」(俳句特集) 発送。次号特集は「詩」
- 7月14日(水) 佃島盆踊りに参加
- 9月10日(金)～12日(日) 東海道を名古屋まで、徳川の往時を偲びながらの旅
- 11月4日(木) 史跡横浜を訪ねる一日
- 1月30日(日) 東京プリンスホテルで新年会
入会連絡先：中井芳子(日野市程久保 685-130)

英文科会

- ・観劇会 6月9日(水)東京グローブ座でプリマス王立劇場ほかの提携作品「ハムレット」鑑賞。
- ・総会 6月13日(日)同窓会館2Fで開催。講演は文学部教授戸賀崎博保先生の「英語からフランス語へ」。「英文科会だより」発行。
- ・輪読会等 (A)は篠田俊子 ☎ 03-3400-4709
(B)は成田廸子 ☎ 03-3723-6276
フランス語学習会は市川知恵子 ☎ 0495-23-0241
- ・旅行会 秋に行う予定で計画しています。

家政科会

- 9月28日 花王石鹸の花王株式会社見学。
- 10月13日 大使館訪問—トルコ共和国。大使夫人にトルコの女性の生き方、社会進出、環境、教育、食生活等について拝聴の予定。
- 1月13日(木) 新年会(センチュリーハイアットホテル)
- 2月25日(金) 重度身障者食事用エプロンの縫製(同窓会館)
- 連絡先 熊切 富子 TEL 045-571-0213
FAX 045-574-3609

短栄会

試食会のお知らせ

- 日時 11月27日(土) 12:30～
- 場所 銀座「田端」(日本料理)
- 会費 6,000円
- 連絡先 三津間 通 TEL 045-531-9790

技芸科会

- 定例委員会 7月2日(バザー協力品製作開始)
- 技芸科会だより第31号発送 7月30日
- 秋の親睦旅行 10月28・29日 静岡日本平、久能山方面(浜名湖泊)
- ・俳句教室 第4木曜日
 - ・ハーダンガー刺繍教室 第2木曜日
 - ・白香会(日本刺繍) 第1・3木曜日
 - ・楓会(布染色) 第2火曜日
 - ・萌黄会(日本刺繍) 第2水曜日・第4金曜日
 - ・茜会(絵画) 毎月1回
 - ・桜会(皮染色) 第2・4水曜日
 - ・編物の会 第3金曜日
 - ・使用済み切手集め 12月6日

被服科会

- ▼見学会：河口湖『久保田一竹美術館』と『人形作家与勇輝(ミュージズ館)』
- 日時 10月12日(火) 9:00 集合
新宿西口朝日生命本社前
- 参加費 8,500円(バス・昼食代・入館料含)
- 申込先 福田寿美子 ☎ 042-720-8540
- ▼講習会：『はじめてのパソコン第3回』
- 日時 11月15日(月) 10:00～15:30
- 内容 クリスマスカード、年賀状など
- 会場 実践女子大学コンピュータ演習室
- 講師 大学情報センター職員(定員20名)
- 参加費 会員・学生2,500円 会員外3,500円
- 申込先 細田照子 ☎ FAX 042-942-1873

ときわ会

- 講習会 歌舞伎あれこれ面白づくし
- 講師 国立劇場調査養成部長 織田 紘二氏
- 日時 11月24日(水) 10:30～12:00(開場10:00)
- 会場 同窓会館2Fホール
- 会費 1,000円
- 申込締切 11月20日(土) 定員80名
- 申し込み順で締め切りますのでお早めに
- 申込先 山岩 光子 ☎ 03-3420-1651
大久保恵美子 ☎ 03-3423-4430

本 部 か ら

総 務 部

総会について

桜同窓会平成11年度通常総会は、母校創立100周年記念式典の当日5月10日(月)に東京国際フォーラムD501会議室に於て出席者162名、委任状3487通で定款29条により総会は成立し定刻通り11時より開催されました。

第一議案から慎重に審議され、特に第七議案の定款改定の件(同窓会名称変更)については、理事長より詳しい経過報告をうけ、採決に入り社団法人「実践桜会」の名称変更が賛成多数で承認されました。

○臨時総会開催が決定○

日 時 11月20日(土) 11時より

場 所 日野大学校地 香雪記念館

詳細は最終頁(16ページ)をご覧ください。

I 地区懇談会について

母校創立百周年記念行事の一環として、全国的規模で本年は下記の要領で三回実施。

(1) 7月24日(土) 北日本地区(宮城・青森・岩手・山形)の4地区を対象に仙台市(宮城第一ホテル)に於て開催。

公開文化講演:文学部長 栗原敦教授

(2) 9月18日(土) 西日本地区(愛知・静岡・浜松・岐阜・三重・関西)を対象に名古屋市(名古屋国際ホテル)に於て開催。

公開文化講演:生活科学部長 飯塚幸子教授
(専被24卒)

(3) 11月20日(土) 東日本地区を対象に東京(日野大学キャンパス)に於て開催。

II 委員会

日 時 10月2日(土) 1時より

場 所 桜同窓会館2階ホール

III 学祖祭

10月8日(金) 護国寺の墓参。

また同窓会館内にも下田先生の祭壇を設けますので、ご来館ください。

IV 会館管理(総務部兼務)

2階、3階の階段の壁の修理、及び4階の現在使用していない浴室を改修。下田先生に関する資料等貴重な品及び本を収納する資料室とし、一般の方々にも利用できるように整備します。なお、事務室の冷暖房器具が故障したため、交換しました。

事 業 部

1. 国際交流基金給付生に89名の書類請求があり38名が応募、第一次選考を経て第二次面接にて6名に決定(中国4、韓国2)、7月より給付開始。
2. 社会活動賛助金は昨年度同様、公益法人活動の事業に助成します。各支部、科会の公益活動に対して給付することにします。
3. ●桜同窓会奨学金給付事業
●母校教育援助事業 ●結婚相談
●貸室事業 ●文化教育事業(図書貸し出し、書道教室)など公益事業に関すること。

文 化 部

6月6日:渡辺美佐子さんの朗読とピアノ演奏による“ジョルジュ”の観劇会。

9月11日:宝塚歌劇“螺旋のオルフェ”“ノバ・ボサノバ”の観劇会に285名参加。

11月6、7日:中・高ときわ祭にバザーで協賛

11月13、14日は、大学・短大常磐祭バザー
実用的な乾物類、雑貨、衣類等のご寄贈品をお待ちしています。母校見学をかねて、バザーに是非お出かけください。

平成12年初春歌舞伎観劇会のお知らせ

日 時 1月8日(土) 開演 12時

出演者 中村芝翫、橋之助、福助、梅玉ほか

会 費 9,700円

◎お申し込みは同窓会へ

1. 平成12年度実践女子学園中学校生徒募集要項

	募集人員	願書受付	提出書類	試験日	合格発表
第1回	200名 帰国子女8を含む	1月20日(木)～25日(火)	入学願書 受験票	2月1日(火)	2月1日(火) 午後6時半頃
第2回	120名 帰国子女8を含む	1月20日(木) ～2月3日(木)	通知表コピー 検定料振込証明書	2月4日(金)	2月4日(金) 午後6時半頃

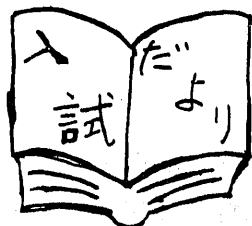
学校説明会 11月13日(土) 午後2時より 問い合わせ先 Tel. 03 (3409) 1771 (代)

2. 平成12年度実践女子短期大学 卒業生子女推薦入学試験

〔1〕募集人員・試験日

学 科・専 攻・コース	募集人員	願書受付	試験日	合格発表
日本語コミュニケーション学科	5名	11月6日(土) ～11日(木) 郵送必着	11月21日(日)	11月27日(土)
英語コミュニケーション学科(観光・文化コース) (ビジネス・セクレタリーコース)	5名			
生活福祉学科	5名			

注：生活文化学科は平成12年度生活福祉学科(設置認可申請中)に改組します。認可されなかった場合は、現在の学科への入学になります。
現：国文学科、英文学科は上記の名称に平成12年度変更します。



〔2〕出願資格 次の条件を満たし、高等学校長が推薦する者

- ① 本学園の卒業生の子女及び孫、姉妹である者
- ② 高等学校を卒業した者及び平成12年3月卒業見込みの者
- ③ 3年1学期又は前期(既卒者は卒業時)までの全体の評定平均値3.2以上の者
- ④ 本学を第一志望とする者

〔3〕選考方法 次の①・②・③で総合判定します。

- ① 自己推薦文……志望学科の志望理由を含めた自己推薦文(60分・800字程度)
- ② 面接……個人面接で10分程度
- ③ 出願書類
 - ア. 調査書 イ. 高等学校長の推薦書
 - ウ. 本学園の卒業生の子女であることを証明するもの(本学園の卒業証明書及び志願者と卒業生との関係を示す書類)

3. 一般入試 公募推薦入試

区 分			願書受付期間	試 験 日	合格発表日	入学手続締切日	
一 般 入 試	前期日程	大 学	文 学 部	1月7日(金)～ 1月22日(土) (消印有効)	2月1日(火)	2月7日(月)	2月18日(金)
			生 活 科 学 部		2月3日(木)	2月9日(水)	
	短期大学	日本語コミュニケーション学科 英語コミュニケーション学科	1月24日(月)のみ 窓口受付15時締切り	2月2日(水)	2月8日(火)		
		生 活 福 祉 学 科 食 物 栄 養 学 科				平成12年4月新学科として認可申請中	
	後期日程	大 学	文 学 部 生 活 科 学 部	2月17日(木) ?	3月10日(金)	3月15日(水)	3月21日(火)
		短期大学	日本語コミュニケーション学科 英語コミュニケーション学科	3月1日(水) (消印有効)	3月11日(土)	3月16日(木)	
			生 活 福 祉 学 科 食 物 栄 養 学 科	平成12年4月新学科として認可申請中			
公 募 推 薦	短期大学	日本語コミュニケーション学科 英語コミュニケーション学科	11月13日(土)～ 11月18日(木)(必着)	11月28日(日)	12月8日(水)	12月17日(金)	
		生 活 福 祉 学 科 食 物 栄 養 学 科	平成12年4月新学科として認可申請中				

お知らせ

● 学園ホームページリニューアル

本年5月の学園創立百周年にあわせて、学園ホームページがリニューアルされました。もちろん同窓会のページもあります。

是非一度見て下さい。そしてみなさんのご意見、ご批評をお寄せ下さい。

学園ホームページ委員会

アドレス

<http://www.jissen.ac.jp/>

● 探しています!

お手伝いくださる方を!

同窓会館での下記の仕事にパートで従事することができる会員の方を探しています。

- ①日曜、祝祭日の日直ができる方
- ②土曜日の終日勤務ができる方
- ③コンピュータ操作の得意な方

各々の条件等は、会館事務所にお問い合わせください。 Tel. 03-3407-7459

● 大学の電話番号が変わりました

総務部	042-585-8800
情報センター	042-585-8803
大学学務部庶務課	042-585-8817
入試センター	042-585-8820
文芸資料研究所	042-585-8880

11月6,7日

中・高ときわ祭 参加バザーに是非お出かけ下さい。

寄贈品は、同窓会館に直接ご持参いただくか、宅配便などでお届けください。いつでもお受けします。

● 国際交流センター設立

学園創立100周年記念事業の一環として、大学内、香雪記念館に、留学・海外研修など、国際交流に関する事柄を扱う機関ができました。毎年、アメリカ、イギリス、カナダ、中国などへの海外研修旅行が行われています。

問い合わせ先

Tel. 042-585-8832 (内) 330

Fax. 042-585-8934

ご退職

ご指導、有り難うございました。

1. 定年退職 11. 3. 31

教授(文学部) 天野 剛三郎 先生
教授(文学部) 渡瀬 昌忠 先生
教授(短期大学) 藤澤 良知 先生
教諭(高等学校) 深代 洋 先生
教諭(中学校) 野地 芳治郎 先生
技術員(短期大学) 小室 彌 様

2. 依願退職

教諭(高等学校) 荒井 正夫 先生
教諭(高等学校) 中田 美子 先生
教諭(高等学校) 中村 瑞穂 先生
教諭(高等学校) 渡辺 恵美子 先生
教諭(中学校) 宮本 毅 先生
教諭(中学校) 吉崎 正子 先生
書記(中高事務室) 石井 得恵 様

ご逝去

菊池 栄 先生(元中高教諭) (4月)
松原 三郎 先生(本学名誉教授) (5月)
町田 照寿 先生(企画室) (5月)
峯田 英作 先生(本学名誉教授) (5月)
阿部 秋生 先生(本学名誉教授) (5月)
Roland Lorry Havens 先生
(大学文学部教授) (6月)
安藤 文博 先生(高等学校教諭) (8月)
謹んでお悔み申し上げます。

平成11年度 実践女子大学・短期大学 公開市民講座



第1回 11月22日(月) 午後6時～8時30分

21世紀の暮らしと福祉を考える ― 少子高齢時代の女性の生き方 ―

《基調講演》 「福祉が拓く新しい暮らし」 ― 福祉と文化が融合する社会へ向けて ―

― 一番ヶ瀬康子(長崎純心大学教授・日本福祉文化学会会長)

《パネルディスカッション》 「暮らしの中の福祉を見直す」

高齢者福祉の現場から …… 橋本 正明(本学講師・立教大学教授・立川市至誠老人ホーム施設長)

自治体の福祉サービスの現場から

…………… 須藤 八千代(本学講師・横浜市中福祉事務所)

障害者の立場から …… 勝矢 光信(江戸川区電話相談員・障害とレクリエーション研究会会員)

司会 …… 蘭田 碩哉(本学生活福祉学科(改組申請中)教授)

第2回 11月29日(月) 午後6時～8時30分

環境汚染と健康障害

《基調講演》 「沈黙の春」から「奪われし未来」へ

保崎 清人(本学生活科学部教授)

《シンポジウム》

身の回りから成層圏まで ― 私たちの環境は今、…………… 小見山 二郎(本学生活科学部教授)

ダイオキシンによる食品汚染の実態 …… 田島 眞(本学生活科学部教授)

母乳保育とダイオキシン …… 奥山 和男(本学生活科学部教授)

司会 …… 宮沢 文雄(本学生活科学部教授)

- 会場 ― 東京ウィメンズプラザ・ホール 入場無料
〒150-0001 渋谷区神宮前5-53-67 Tel. 03-5467-1771(代)
渋谷駅下車徒歩12分・地下鉄表参道下車徒歩7分
渋谷駅から都バス学03 4分「青山学院前」下車徒歩2分
- 申し込み方法 ― 11月1日より往復ハガキで、〒・住所・Tel・氏名(フリガナ)・年齢・性別・希望回を明記の上、下記宛お申し込み下さい。各回、先着300名まで。
- 申し込み先 ― 〒191-0016 日野市神明1-13-1 実践女子短期大学公開市民講座係
(直接窓口での申し込みや、電話による申し込みはできません。)

― 母校創立100周年募金へのお願い ―

お陰様で、先月末で募金総額9,300万円を超えました。母校を思う会員の皆様のご協力の賜と、本当に有り難く心からお礼申し上げます。

あともう一息で目標額の1億円になります。このまたとない慶事に際して、お名前を母校の記録に留めることができますので、まだの方は、是非、下記口座にお払い込みくださいますようお願いいたします。

郵便振替口座 番号: 00150-7-19768

名義: 学校法人 実践女子学園

○ 払込用紙には、実際にお金を出し、所得税の寄付控除を受けるかた(ご親族など)のお名前、住所を記入し、備考欄に同窓生氏名、卒業年、科別等を記入してください

○ なお、総額1万円以下の場合は、税の寄付控除は受けられません。

○ 入金次第、学園から寄付控除証明書等をお届けいたします。

問い合わせ先: 実践女子学園 記念事業事務局 ☎ 0425-85-0301

平成10年度一般会計貸借対照表

(平成11年3月31日現在)

(単位：円)

科 目 (摘 要)	金 額 (円)
I 資産の部	
1 流動資産 (現金・普通貯金・郵便貯金・金銭信託・仮払金)	37,595,447
2 固定資産	
基金財産 (建物・什器備品・普通預金・金銭信託・定期預金・貸付信託)	43,644,684
その他の固定資産 (定期預金・貸付信託)	147,562,520
固定資産計	191,207,204
資産合計	228,802,651
II 負債の部	
1 流動負債 (預り金)	17,094,716
2 固定負債 (入会予納金)	35,441,208
負債合計	52,535,924
III 正味財産の部	
基本金	43,644,684
準備積立金	100,000,000
会館修理積立金	21,755,334
退職給与積立金	582,430
百周年記念事業積立金	3,859,846
次期繰越収支差額	6,424,433
正味財産合計	176,266,727
負債及び正味財産合計	228,802,651

平成10年度特別会計貸借対照表

(平成11年3月31日現在)

(単位：円)

(1)桜同窓会奨学基金	(単位：円)
科 目 (摘 要)	金 額
I 資産の部	
1 流動資産 (普通預金・貸付信託)	2,777,448
2 固定資産 基本財産 (定期預金・貸付信託)	12,150,000
その他の固定資産 (貸付金)	583,200
固定資産計	12,733,200
資産合計	15,510,648
II 正味財産の部	
基本金	12,150,000
その他の正味財産 (次期繰越収支差額・貸付金見返)	3,360,648
正味財産合計	15,510,648
負債及び正味財産合計	15,510,648
(2)桜同窓会国際交流基金	(単位：円)
科 目 (摘 要)	金 額
I 資産の部	
1 流動資産 (普通預金)	661,657
2 固定資産 基本財産 (貸付信託)	50,000,000
資産合計	50,661,657
II 正味財産の部	
基本金	50,000,000
その他の正味財産 (次期繰越収支差額)	661,657
正味財産合計	50,661,657
負債及び正味財産合計	50,661,657

平成10年度一般会計収支計算書

自：平成10年4月1日 至：平成11年3月31日 (単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異 (△)
I 収入の部			
1 基本財産運用収入	250,000	167,114	82,886
2 入 会 金 収 入	15,000,000	14,670,000	330,000
3 会 費 収 入	18,500,000	20,414,000	△1,914,000
4 事 業 収 入	14,750,000	15,756,573	△1,006,573
5 寄 付 金 収 入	1,000,000	631,048	368,952
6 雑 収 入	11,150,000	13,251,937	△2,101,937
当 期 収 入 合 計 (A)	60,650,000	64,890,672	△4,240,672
前 期 繰 越 収 支 差 額	6,000,000	6,264,846	△264,846
収 支 合 計 (B)	66,650,000	71,155,518	△4,505,518
II 支出の部			
1 事 業 費	36,500,000	38,512,267	△2,012,267
(1)教育援助事業費	8,900,000	7,686,707	1,213,293
①母 校 助 成 金	2,000,000	2,000,000	0
②奨学基金会計繰入金	1,500,000	1,500,000	0
③国際交流基金会計繰入金	1,000,000	1,000,000	0
④学生生徒記念品賛助金	2,500,000	1,630,345	869,655
⑤社会活動賛助費	1,000,000	875,100	124,900
⑥文化教育事業費	900,000	681,262	218,738
(2)研修親睦事業費	17,600,000	17,678,424	△78,424
①行 事 費	7,600,000	8,637,888	△1,037,888
②会 報 費	9,000,000	8,757,974	242,026
③記念品販売費	1,000,000	282,562	717,438
(3)100周年記念事業関連支出	10,000,000	8,147,136	1,852,864
(3)100周年記念事業寄付金支出	0	5,000,000	△5,000,000
2 管 理 費	26,200,000	23,834,696	2,365,304
3 積 立 金 繰 入	2,950,000	2,384,122	565,878
(1)退職給与積立金繰入	200,000	200,000	0
(2)会館修理積立金繰入	200,000	200,000	0
(3)利息積立金繰入	250,000	167,114	82,886
(4)百周年記念事業積立金繰入	2,300,000	1,817,008	482,992
4 予 備 費	1,000,000	0	1,000,000
当 期 支 出 合 計 (C)	66,650,000	64,731,085	1,918,915
当期収支差額 (A) - (C)	△6,000,000	159,587	△6,159,587
次期繰越収支差額 (B) - (C)	0	6,424,433	△6,424,433

平成10年度特別会計収支計算書

自：平成10年4月1日 至：平成11年3月31日

(1)桜同窓会奨学基金		(単位：円)		
科 目	予算額	決算額	差異 (△)	
Ⅰ 収入の部				
1 一般会計繰入金収入	1,500,000	1,500,000	0	
2 利 息 収 入	100,000	57,536	42,464	
3 貸付金回収収入	130,000	40,800	89,200	
当期収入合計(A)	1,730,000	1,598,336	131,664	
前期繰越収支差額	1,600,000	3,179,112	△1,579,112	
収入合計(B)	3,330,000	4,777,448	△1,447,448	
Ⅱ 支出の部				
1 給 付 金 支 出	2,000,000	1,500,000	500,000	
2 基金繰入金	500,000	500,000	0	
当期支出合計(C)	2,500,000	2,000,000	500,000	
当期収支差額(A) - (C)	△770,000	△401,664	△368,336	
次期繰越収支差額(B) - (C)	830,000	2,777,448	△1,947,448	

(2)桜同窓会国際交流基金		(単位：円)		
科 目	予算額	決算額	差異 (△)	
Ⅰ 収入の部				
1 一般会計繰入金収入	1,000,000	1,000,000	0	
2 利 息 収 入	550,000	325,827	224,173	
当期収入合計(A)	1,550,000	1,325,827	224,173	
前期繰越収支差額	1,300,000	1,285,830	14,170	
収入合計(B)	2,850,000	2,611,657	238,343	
Ⅱ 支出の部				
1 給 付 金 支 出	2,000,000	1,950,000	50,000	
当期支出合計(C)	2,000,000	1,950,000	50,000	
当期収支差額(A) - (C)	△450,000	△624,173	174,173	
次期繰越収支差額(B) - (C)	850,000	661,657	188,343	

―― 年会費をご納入下さい ――

会の運営、活動は皆さまの会費でまかなわれています。
年会費は2千円です。
同封の振込用紙をご利用ください。
会員番号・住所・氏名を必ずご記入下さい。
郵便振込口座番号は00190-0-23848 口座名義 桜同窓会
※なお、既に平成11年度会費をお払い込みの方へは、お
願いが重複致しますが、お許しください。

平成11年度臨時総会のご案内

- 日 時 平成11年11月20日(土) 11:00～12:30
- 場 所 香雪記念館 東京都日野市大坂上4-1-1 大学構内
中央線 日野駅下車 歩15分
- 臨時総会次第
 - 1. 理事長挨拶
 - 1. 議長選出
 - 1. 議 事
 - 第1議案 定款の一部変更承認の件
 - 第2議案 平成11年度補正予算承認の件
 - 第3議案 その他
- 委任状提出のお願い
臨時総会を欠席の場合は、同封はがきに必要事項を記入のうえ必ずご返送ください。
なお、受任者欄に記入のない場合は、理事長一任となります。
- 問い合わせ先 同窓会 ☎03-3407-7459 FAX 03-3499-0835

臨時総会開催に ご理解を！

折に触れて、皆様にお知らせしてまいりましたが、ここ数年来、公益法人の適正化が行政上の問題となっております。

平成8年の閣議決定事項に沿って、本年度中という期限内に適正化を図るために、本会は、まず「同窓会」等の、会員相互の親睦団体を表す法人名称の変更を行う必要に迫られました。

お陰様で、皆様のご意見を生かし、5月の本年度通常総会で、「社団法人 実践桜会」と改称することが承認されました。

しかし、この度、主務官庁の更なる指示により、法人の名称に事業内容を表す文言を加え、目的を規定する条項も、公益法人の基準に合わせ見直しをすることになりました。

定款の変更は、総会の決議事項となるため、上記のように、臨時総会を開催し、改めて承認を得なければなりません。

母校発展の支援と社会貢献を旨とする組織として、名実ともに「基準」を充足した健全なる公益団体とするために、会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

11月20日(土)には、東日本地区懇談会に合わせて「文化講演会」が、
香雪記念館1Fにて開催されます。

開演 13:00～ 演題 「オスカーワイルドについて」
講師 学園理事長 澤井 勇 先生

講演に先立って、創立100周年記念ビデオの上映もあります。ぜひご参加ください。